

羽里

里

愛

①

初夜

改

裝



ずっと自分に自信が
もてなかつた…。

重巡艦娘としてここに
赴任してからずっと
がんばつてゐるのに…。

姉さん、待つて…

モタモタするな
羽黒！

追いつこうとしても
いつも距離が縮まらない。

いつも一緒にいてくれる
姉さん達はわたしよりも
速くて、強くて…。

いつも姉さんたちの、
みんなの足手まとい。

深海棲艦との戦いでも
役にたてない…。

司令部、こちら妙高、
撤退します！

羽黒！返事しろ！

回避しろ！
羽黒！上だ！



羽黒せんせい～

少しずつ変わり
はじめたのかも…。

響、羽黒先生最近
よりレディーになつた
ような気がしない？

せんせい、秘書艦
就任おめでとう
なのです！

ありがとうございます

秘書艦つてすごいです。
電たちもいつかなれますか？

みんないい子だから
きうとれますよ。



わたしのが変わったのは、
司令官さんのおかげ。

おはよう、羽黒。

羽黒です。失礼します。

司令官さん…

それとこちらの
書類ですが…

あ、ありがとうございます！

ああ、悪い。羽黒が
いてくれて助かるよ。

司令官さん、こちらの
書類にもサインお願ひします。

わたしのが秘書艦として
司令官さんを支えられるなんて…
あの頃は想像もできませんでした。



あの人と言葉がわたしを
勇気付けてくれた。

司令官さんにもうと認められたい、その想いで…



さてと…
書類整理も終わつたし

今日は羽黒、君に
いい知らせが来てるぞ。

おめでとう羽黒

正式に改への改装が
認められたぞ。

ほ、本当ですか？

それでな、羽黒の改祝いに
なんか希望とかあるか？

き、希望つて…

羽黒は誰より努力してたし、
秘書艦としてもがんばって
くれてるからな！

司令官さん…
あなたと…もうと

どうしよう、そんなの
考えてなかつたから…

ごほうびなんて、
遅くなつたのもこんなに

ふえつ？

秘書艦もお、お仕事
ですからその…でも

あの、あの…！

わたしはただ姉さんや
みんなの役に立ちたくて、

ひとつだけ司令官さんに
お願ひが…あります

わたしは…なにか
ほしいとかないですか…

今日だけでもいい
ずっと想い続けて
きたんだから……

ほんとうに…
いいのか？

はう…はい！

どうしよう…強引
だつたかな…でも
こんなチャンスもうないし

な、なあ羽黒…

あつ…
ごめんなさい！



乳首もう
こんなに…

ひやうつ

ハー

あうう
恥ずかしいですう…

ここもこんなに…

もう…もう
戻りなんてできない…

ああ…わたしのアソコ、
司令官さんの指が…。
恥ずかしいけど、嬉しくて

羽黒…綺麗だぞ…。

司令官さん…

司令官さん…わたしの
身体見つめてる…。

司令官さんのも…
こんなにおつきい…

ドキ

羽黒…いいぞ
すごくいい…。

ありがとうございます。
司令官さん。

ペロ

やりかた…わかるかい?
い、いちおうは…

司令官さんの…なめて
あげるともうと元気に
なつて…喜んでる…。

ぐつくんつて…
飲んじやいました

んつ…口のなか…
司令官さんが出て、
すごい…二オイと濃い味
いっぱい…。

大丈夫です…
司令官さんだから…

は、羽黒？

すまん。羽黒、
吐いてもいいぞ。

ぐつ…よすぎる…
羽黒、で、できる！

あふ…

ゴク

羽黒のここ、
すげえ綺麗。

ピンク色…
膜も見えて…

司令官さん…いまさら
そんなこと聞かないで…

な、なあ…
ほんとうに…いいんだな?

あの日あなたに出会って、
ずっと想つてきて…
ここまでこれたんですね…

わたし…ずつと…
ずつとこうしたかつたんです…

女の子としても…
ずっと…司令官さんの
ことが大好きでした…。

羽黒…
大好きです…
司令官さん…

わたしの処女を…
はじめて
受け取つてほしいんです…。

だから…司令官さんに、
大好きなあなたに…。

オレも…
君のこと…が、好き
だつた…。

オレも…
司令官として我慢して
いたけど…もう無理だ。

羽黒くぞ…

司令官さん…
そのまま…あ

奥痛つ…司令官さんが…
奥まで…きてる…。

痛いか…羽黒の
ヴァージンオレが
受け取つたぞ…。

わたしの初めて…
司令官さんに…

はい…
司令官さん…

ハツ



ああ抜いちゃ
ダメですう

羽黒のまんこ、
ちんぽにこんなに
吸い付いて…

司令官さんの
奥まで…！

氣奥痛みより、熱くて、
気持ちいいです…え

はい…も、もう
大丈夫です…。

羽黒、どうだ？
もう痛くないか？



司令官さん……このまま
ひとつのまま一緒に！

いいのか……！
羽黒もしデキたら……

わかった！ デキたら
絶対責任とるからな！

出すぞ！ 羽黒！

出して！ 司令官さんの
いっぱい出してくださいイ！

いいんです！
だって、こんなに
こんなに幸せだから……

羽黒……わかるか？
オレのが君の中出でるの。

はい……わかります。
わたしの中……司令官さん
ので溢れますう。

羽黒……これからは
秘書艦としてだけじゃなく……

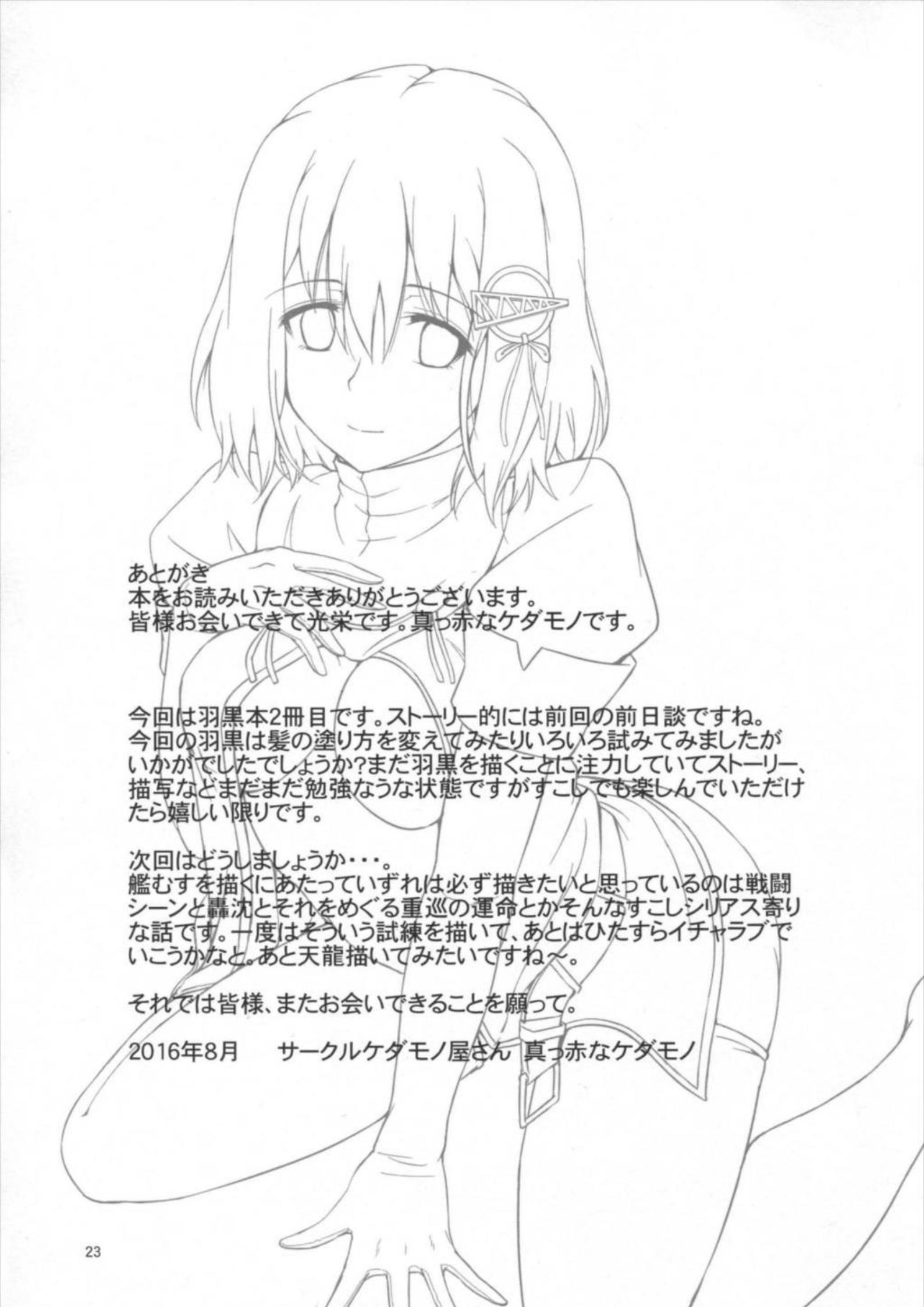
大切な女性としても……
一緒にいてくれるか？

司令官さん……
はい……ずっと
お側にいますね。

ズボ……



続く?



あとがき
本をお読みいただきありがとうございます。
皆様お会いできて光栄です。真っ赤なケダモノです。

今回は羽黒本2冊目です。ストーリー的には前回の前日談ですね。
今回の羽黒は髪の塗り方を変えてみたりいろいろ試みてみましたが
いかがでしたでしょうか?まだ羽黒を描くことに注力していてストーリー、
描写などまだまだ勉強なうな状態ですがすこしでも楽しんでいただけ
たら嬉しい限りです。

次回はどうしましょうか…。
艦むすを描くにあたっていざれは必ず描きたいと思っているのは戦闘
シーンと轟沈とそれをめぐる重巡の運命とかそんなすこしシリアル寄り
な話です。一度はそういう試練を描いて、あとはひたすらイチャラブで
いこうかなと。あと天龍描いてみたいですね~。

それでは皆様、またお会いできることを願って。

2016年8月 サークルケダモノ屋さん 真っ赤なケダモノ

●奥付●

誌名：羽黒愛の初夜改装

発行日：2016年8月14日

コミックマーケット90

発行者：真っ赤なケダモノ

発行サークル：ケダモノ屋さん

印刷：緑陽社様

ご感想、連絡はこちらまで。

Email : aisen_free_maker@lapis.plala.or.jp

Twitter : @akaichikushou

Pixiv : <http://pixiv.me/akaikedamono>

18歳未満の購読、閲覧を禁じます。

無断転載、無断複製、ネット等へのアップロードを禁じます。

本書の内容はすべてフィクションです。



サークルカツモノ屋さん

18歳未満の購読、閲覧を禁止します。
無断転載、無断複製を禁止します。